

「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットワーク通信

あなたとご家族の生命を守る知見を備えましょう

2022(令和4)年9月1日／防災の日号外号

向日葵はわが街のシンボル

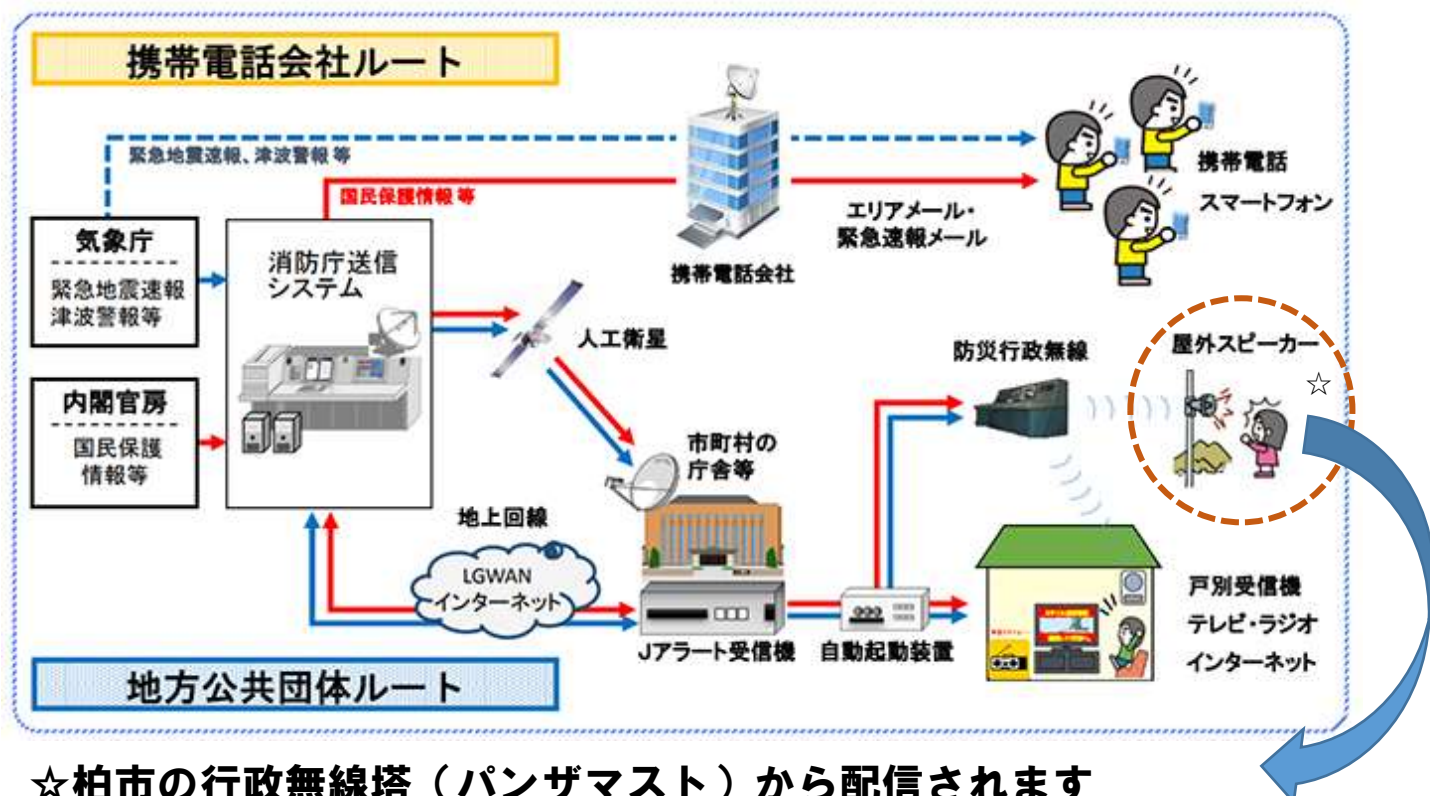
風早北部地域ふるさと協議会 編

柏市が市民向け災害情報連絡手段として推奨する「L(エル)アラート」 「J(ジェイ)アラート」との違いは？

気象状況の急激な変化や台風・地震などの自然災害、敵国と称される懸念国からの我が国向け弾道ミサイル攻撃等の情報を、各地方自治体を通じ的確に市民に通報する警戒情報システムがJアラートです。現在は自治体経由の通報とは別に、国から直接携帯電話会社に配信された内容が個々の携帯電話利用者の端末に伝達されるエリアメール、緊急速報メールもこのJアラートに含まれています（詳細は下段掲載図説を参照）。

柏市でもその機能維持のため定期的に、市内の行政無線を通じて通報訓練を実施していますので、そうした訓練放送があった際は一度じっくり耳を傾けてみましょう。

今回のニュースは総務省消防庁の消防白書からの引用です



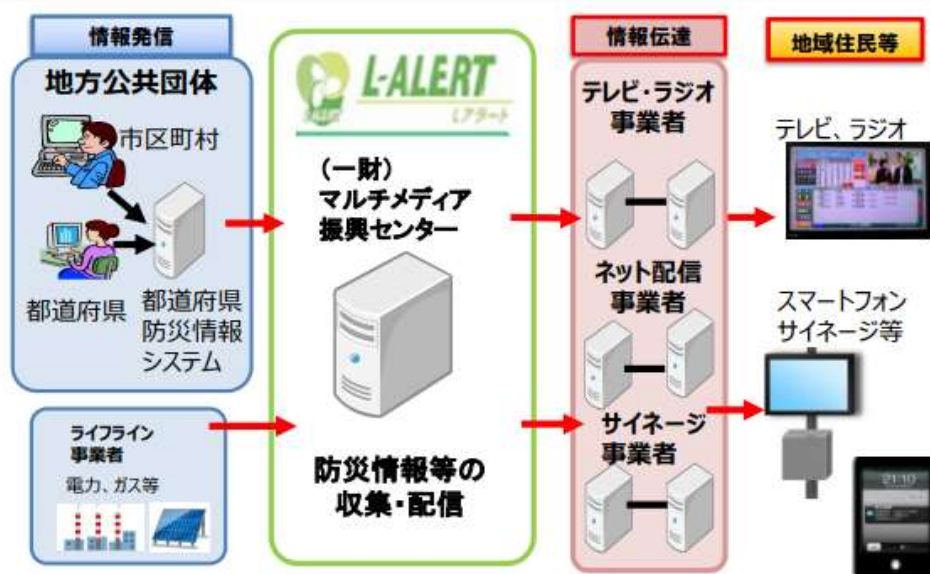
☆柏市の行政無線塔（パンザマスト）から配信されます

放送内容が聞き取り難い場合 ➡ **フリーダイヤル 0120-280-131** で確認
できます（自動音声により放送後24時間以内で聞き取りが出来ます）

一方、柏市など地方公共団体（自治体やライフラインである電気・ガス・水道事業者など）でも独自に発信すべき緊急情報が発生した際に、前出のＪアラートの地方版（すなわちローカル版）として通報される伝達網が Ｌ（Local）アラートです。

Ｌアラートの概要

- Ｌ(Local)アラートとは、地方公共団体等が発出した避難指示等の災害関連情報をはじめとする公共情報を放送局等多様なメディアに対して一斉に送信することで、災害関連情報の迅速かつ効率的な住民への伝達を可能とする共通基盤。
- 地域住民等は、情報伝達者を介して、Ｌアラートから配信される公共情報を取得。
- 一般財団法人マルチメディア振興センターが、自らの規約に基づき運営。
- 災害時における、迅速かつ効率的な情報伝達を推進するため、総務省は、地方公共団体等に対し、Ｌアラートの操作説明や地図化システムの紹介等の普及啓発事業を行っている。



柏市防災安全課(当時)は、昨年12月23日に当風早北部ふるさと協議会の申出により開催されました防災関連の住民からの要望に関する協議の場において、住民への緊急時の防災情報の提供について、そのツールとして行政無線とともに、このＬアラート活用の推奨を強く訴え、災害発生時における住民の安全確保に向けた姿勢を表明しています。

これに対し私どもふるさと協議会では、こうした伝達システム自体の存在を多くの市民が漏れることなく理解しない限り、有事に十分な機能を発揮するのは難しいと考え、平時の丁寧な説明が柏市から行われることが必須であると考えます。